



# 筑波大学GFEST

Global Future Expert  
in Science & Technology  
未来を創る科学技術人材育成プログラム

**個性を伸ばし科学する心を育てる**

目的に合わせた2つのコース

- ・SSコース
- ・科学トップリーダーコース

全員が受講する共通プログラム

選抜者の海外派遣

# コース説明：SSコース

自分のテーマを持って  
研究を進めたい人が対象

基本は、自宅や学校での活動

科学研究コンテストに挑戦しよう！

30名

【昇格審査による継続型】

昇格審査

昇格審査  
3月28日



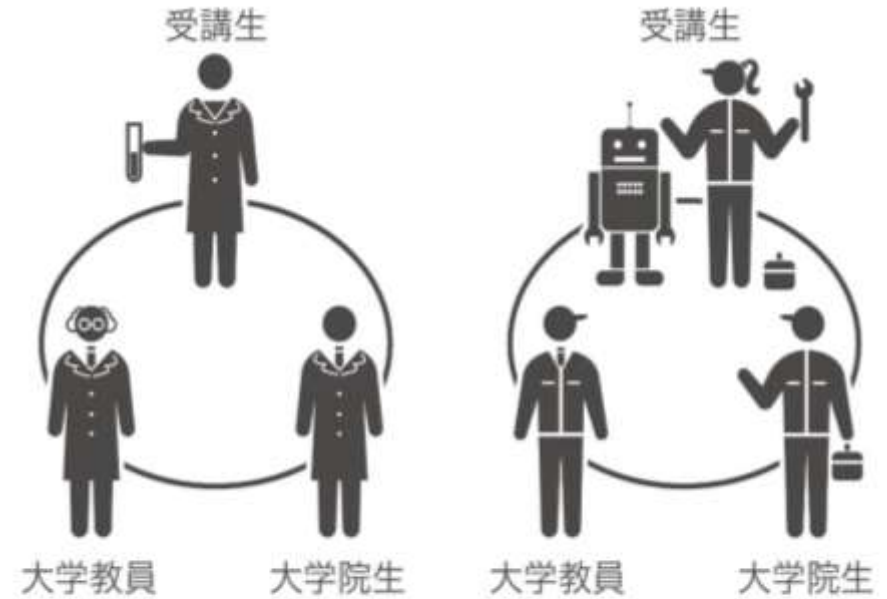
SS1に昇格した生徒は、  
高校卒業まで  
継続的に支援

# コース説明：SSコース

生徒の研究テーマに合わせた  
教員と大学院生を配置

個別にきめ細やかに自主研究  
をサポート

必要に応じて大学の設備を使った  
実験も可能



生徒1人を  
大学教員 大学院生の  
2人でサポート

# コース説明：科学トップリーダーコース

科学に強い興味を持って  
知的探究を進めたい人が対象

分野別に年2回特別実習

(偶数月の日曜日に開催予定。

アンケートをして日程決定)

科学オリンピック等に挑戦しよう！



【40名 単年度型】

# コース説明：科学トップリーダーコース

専門分野の教員と大学院生を配置

専門家が直接、疑問に答えるシステム

個別にきめ細やかに自主学習をサポート



専門分野に合わせて  
大学教員 大学院生を  
配置し専門的な  
自主学習をサポート

# 全体スケジュール



## 受講期間

SSコース：4月から3月

実習：8月、12月

科学トップリーダーコース：9月から8月

特別実習：10,12,2,4,6月の

いずれかの日曜日2回

2コース共通プログラム：奇数月の日曜日

選抜者海外研修：春休み・夏休み

# 個別サポート方法

両コースとも、

1人につき1名の担当教員と

1名の担当TAを配属

\* 両方のコースに参加する人、複数コースに参加する人も担当教員・TAは1分野のみ

受講生専用サイトにて、

メールでアドバイス等を受ける

The screenshot shows the '共通TOPページ' (Common Top Page) for GYFEST. The page is titled '共通TOPページ' and contains the following text: '共通TOPページは、ログイン後に表示される全ユーザー共通のページになります。サイトニュースは、全ユーザーを対象として掲載されます。' (The Common Top Page is a page shared by all users after login. Site news is published for all users.)

The page is divided into several sections, each highlighted with a red box and accompanied by a text box explaining its function:

- 左サイドバー (Left Sidebar):**
  - ナビゲーション (Navigation):** 自分に関連したメニューが表示されます。(Menus related to yourself are displayed.)
  - 管理 (Management):** プロファイルの設定を行えます。(You can manage your profile settings.)
- メイン部分 (Main Content):**
  - サイトニュース (Site News):** サイト全体のお知らせが閲覧できます。編集や返信はできません。※情報がアップされると、メール通知されます。(You can view site-wide notices. Editing and replies are not possible. \* When information is updated, you will receive email notifications.)
  - マイコース (My Courses):** 自分が参加しているコース名が表示されます。コース名をクリックすると、コースが表示されます。(The names of courses you are participating in are displayed. Clicking on a course name displays the course.)

The screenshot also shows a calendar on the right side of the page.

受け身ではダメ

大切なのは各自の日々の活動



# 海外派遣者選抜

期間：2015年3月30日から4月3日（予定）

場所：マレーシア日本国際工科院（MJIIT） 工学・環境・生命

人数：高校生10名前後

選抜方法：志望理由書、共通プログラムおよび特別実習時のレポート

MJIIT：

- ・ 2012年に日本政府の支援で日本の25大学が連携して設立
- ・ 英語で教育・運営
- ・ 筑波大学のマレーシアオフィス（教員2名）



# 受講レポート

いつ、何について書くの？

共通プログラム時の講義

分野別実習時

レポートの内容は？

講義内容まとめ

講義であなただが学んだこと、考えたこと

(感想文ではありません)

# レポート提出・動画視聴

レポートの提出および休んだときの講義動画の視聴は筑波大学の学内システムで行います。

The screenshot shows the University of Tsukuba's internal system interface. At the top left is the university logo and name. The main navigation bar includes 'マイページ' (My Page) and 'コース' (Course). The user is logged in as 'xx14088 GFEST'. The course name is 'movie'. The main content area displays a message: '現在、早期利用申請期間中です。履修登録前に学生に利用させたい場合は、学生に早期利用申請を行うよう連絡してください。' (Currently in the early application period. If you want to allow students to use it before registration, please contact them to apply for early use.) Below this are two panels: 'コースニュース' (Course News) and 'スレッド (更新順)' (Thread (Update Order)). Both panels show 'ニュースはありません。' (No news) and 'スレッドはありません。' (No threads) respectively, with links to view or create content.

筑波大学  
University of Tsukuba

マイページ コース

メモ一覧 出席カード English

xx14088 GFEST movie

小テスト アンケート レポート プロジェクト 成績 掲示板 コースコンテンツ

現在、早期利用申請期間中です。  
履修登録前に学生に利用させたい場合は、学生に早期利用申請を行うよう連絡してください。

出席カード一覧 | 発行 コースメンバーリスト

コースニュース コースニュース追加

ニュースはありません。 > コースニュース一覧

スレッド (更新順)

スレッドはありません。 > スレッドを作成する

# Q&A

Q. 担当が決まるのはいつですか？

A. 10月中旬に決まる予定です

Q. 共通プログラムに出席できない場合はどうすればいいですか？

A. 専用サイトで、録画した講義をみてレポートを書いてください

Q. 特別実習の日時はいつ決まりますか？

A. それぞれの分野ごとにアンケートをとって、参加者が一番多い日にします。

今年度の開催日時についてのアンケートは10月中旬に行う予定です。

# Q&A

Q. 応募時に送った研究資料はいつ返却ですか？

A. 10月中に返却します。急いでいる人は事務局に連絡してください。

Q. 出席しても、録画したものをみることができますか？

A. できます

Q. レポートはいつまでに、どのように提出するのですか？

A. 筑波大学のシステムから提出してもらいます。

今回のレポートの締め切りは10月14日（火）9時までとします。

# Q&A

Q. 担当の先生やTAと直接話もできますか？

A. もちろんできます。

「直接、お話をしたい」と相談し、日時を調整してください

Q. 科学トップリーダーコースの受講生も、探求のため実験が必要になった場合、SSコース生のように大学施設を使用しての実験は可能ですか？

A. 基本的には難しいです。科学トップリーダーコースの特別実習は、大学施設を使って行われますが、科学オリンピックの過去問に挑戦することが多いです。  
次年度、SSコースに応募してください。